

「7. 13 水害」三条市ボランティアセンター活動について

1. 三条市の紹介

三条市は平成17年5月1日栄町、下田村の3市町村が合併して新「三条市」としてスタートしました。

新潟県のほぼ中央に位置し、人口約10万7千人余、面積432単位k㎡。住宅や産業基盤の集積地域、農業の展開地域、緑豊かな自然環境に恵まれた地域を併せ持つ新しい市になりました。「豊かな自然に恵まれた、伝統文化の息づく、ものづくりのまち」をめざしています。

2. 被害状況

人的被害

区 分	人 数
死 者	9 人
行 方 不 明	0 人
重 症	1 人
軽 傷	79 人

罹災世帯数

床 上	床 下	浸 水	計
5,742 世帯	1,348 世帯	203 世帯	7,293 世帯

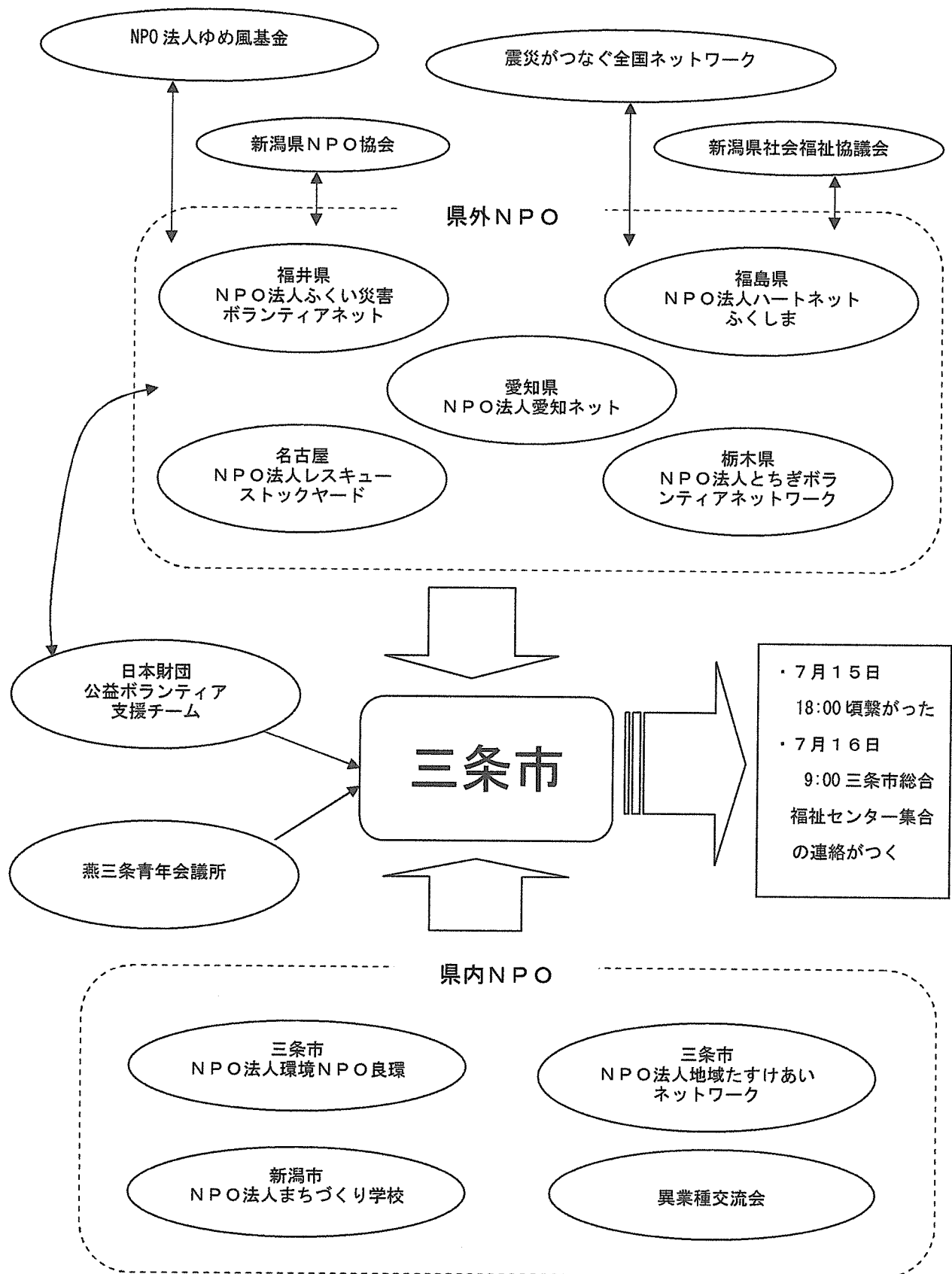
3. ボランティアセンター立ち上げの経緯
4. 7月15日の動き
5. 組 織 図
6. 1日の流れ（別資料1 基本フロー図）
7. ボランティアセンター発展のプロセス
8. 各班の役割
9. まとめと課題（別資料2 ボランティア受付件数表）

参考資料 広報さんじょう 8月16日号「7.13 水害」データ

ボランティアセンター立ち上げの経緯

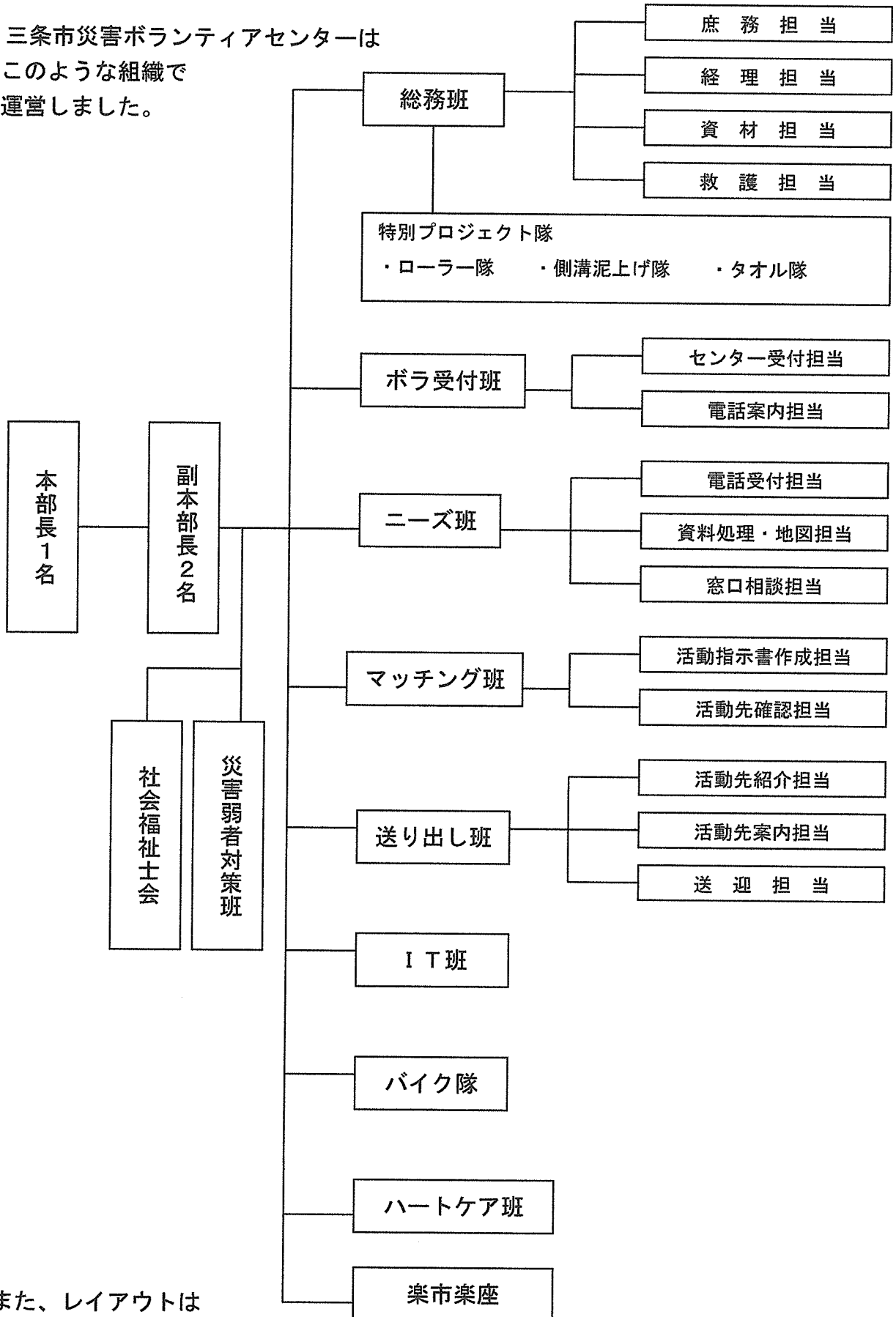
- 7月13日** 住民が自主的に、「三条市総合福祉センター」へ避難して来た。
市社協職員総出で、「多目的ホール」を避難所として準備する。午後1時15分頃、市内を流れる清流「五十嵐川」の左岸（諏訪新田地内）が決壊する。
午後3時位から「三条市総合福祉センター」にも、徐々に泥水が流れ込んできた。準備した「多目的ホール」にも水が上がってきたため、急遽2階に避難してもらった。結局床上4、50センチまで浸水し、外部との連絡が一切とれなくなった。
- その頃、新潟県社会福祉協議会には全国の社会福祉協議会、ボランティアセンターからの問い合わせが殺到する。
- その夜は、電気も止まり、携帯電話も役にたたず、まさに陸の孤島と化していた。暗闇の中、一晩中避難誘導灯がけたたましく鳴り響き、その点滅する光と音はかなりのストレスを与えていた。不安だらけのまま、避難してきた住民共々、職員も一夜を明かした。
- 7月14日** 一夜開けて、被災した「三条市総合福祉センター」も、徐々に水が引いていき、早朝から被災地の上空には救助のためのヘリコプターのけたたましい爆音が轟いていた。
- 午前10時頃。新潟県と新潟県社会福祉協議会で「災害救援ボランティア本部」を開設し、現地のボランティア受け入れ窓口の立ち上げに向けた協議をはじめめる。
- その頃、福井・栃木・福島などの災害救援NPOが県社協へ駆けつける。
- 7月15日** 三条市のNPO法人「環境NPO良環」が、独自にボランティアセンターを立ち上げようと市災害対策本部に連絡。
- 県社協に集まった県外NPOも市に接触した中で、両者のつながりが出来る。話し合いの結果、市社協との連携を図ることとし、市社協と協議。協議の結果、市社協を中心に、県内外の社協とボランティア団体、NPO、市内関係団体が主体となって、本部運営をする事となった。
- 7月16日** 本部を運営する関係団体が集合し、本部とする「三条市総合福祉センター 多目的ホール」の掃除から取り掛かり、資機材の運び込み、本部のセッティングをし、翌日からの活動に備えミーティングを行い、お互いの奮闘を誓った。

7月15日の動き

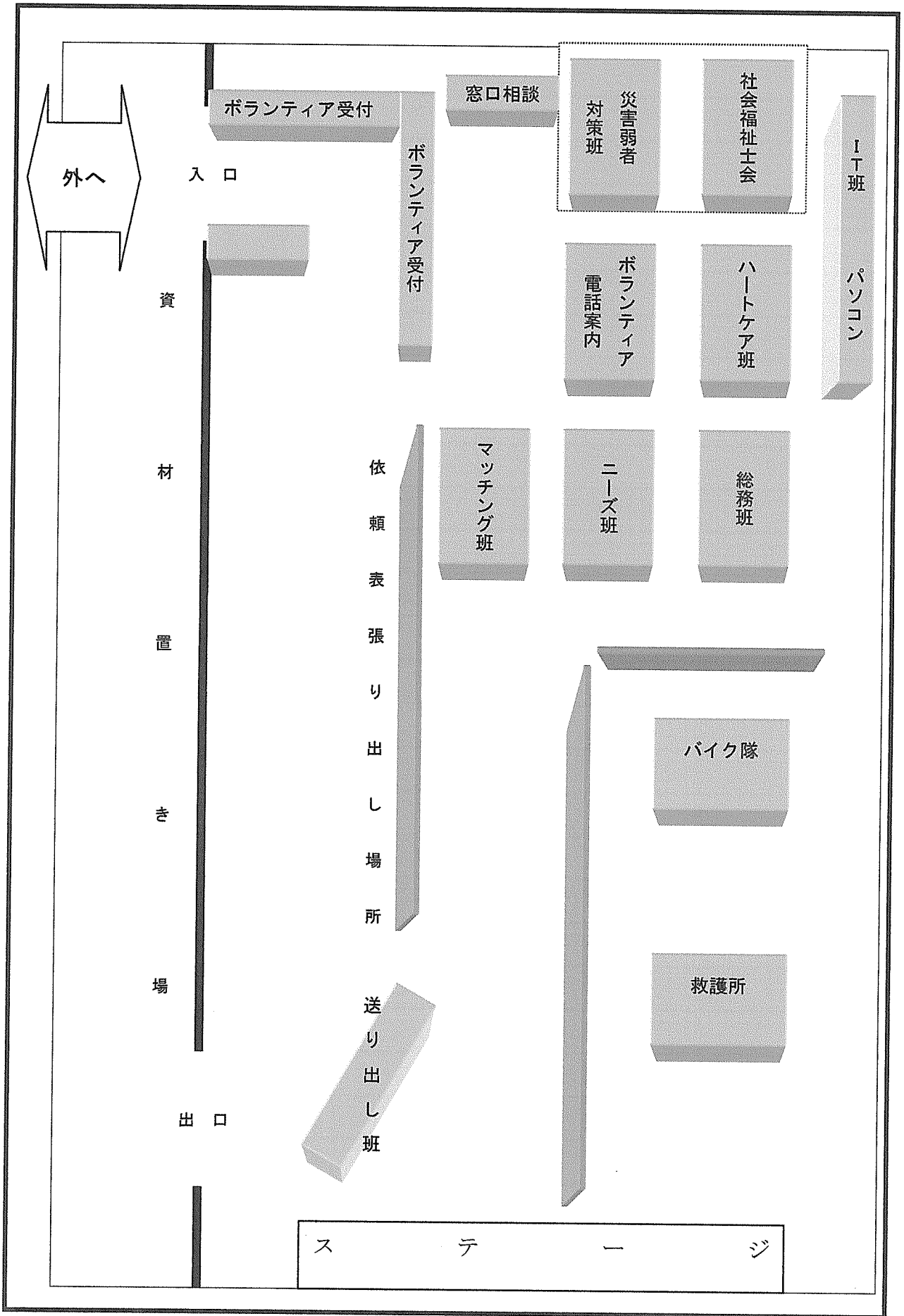


系目 系載 

三条市災害ボランティアセンターは
このような組織で
運営しました。



また、レイアウトは
次項を参照ください。



1日の流れ

7:30～ 朝の打ち合わせ

8:00～ ボランティアセンター開所

ニーズ受付開始

ボランティア受付開始

8:30と9:00に燕三条
より送迎バス

ボランティア活動が終了し、次の活動場所にいける場合はマッチング班へ連絡し、次の活動場所の指示を受ける（バイク隊が指示書を配達）

14:00～ ニーズ受付終了

15:00～ マッチング受付終了

ボランティア送迎開始（3箇所でピストン送迎開始）

16:00～ ボランティア活動終了〔ボランティアはボランティアセンターへ帰所
（徒歩、自転車、マイクロ等）〕

16:30 燕三条へ送迎バス

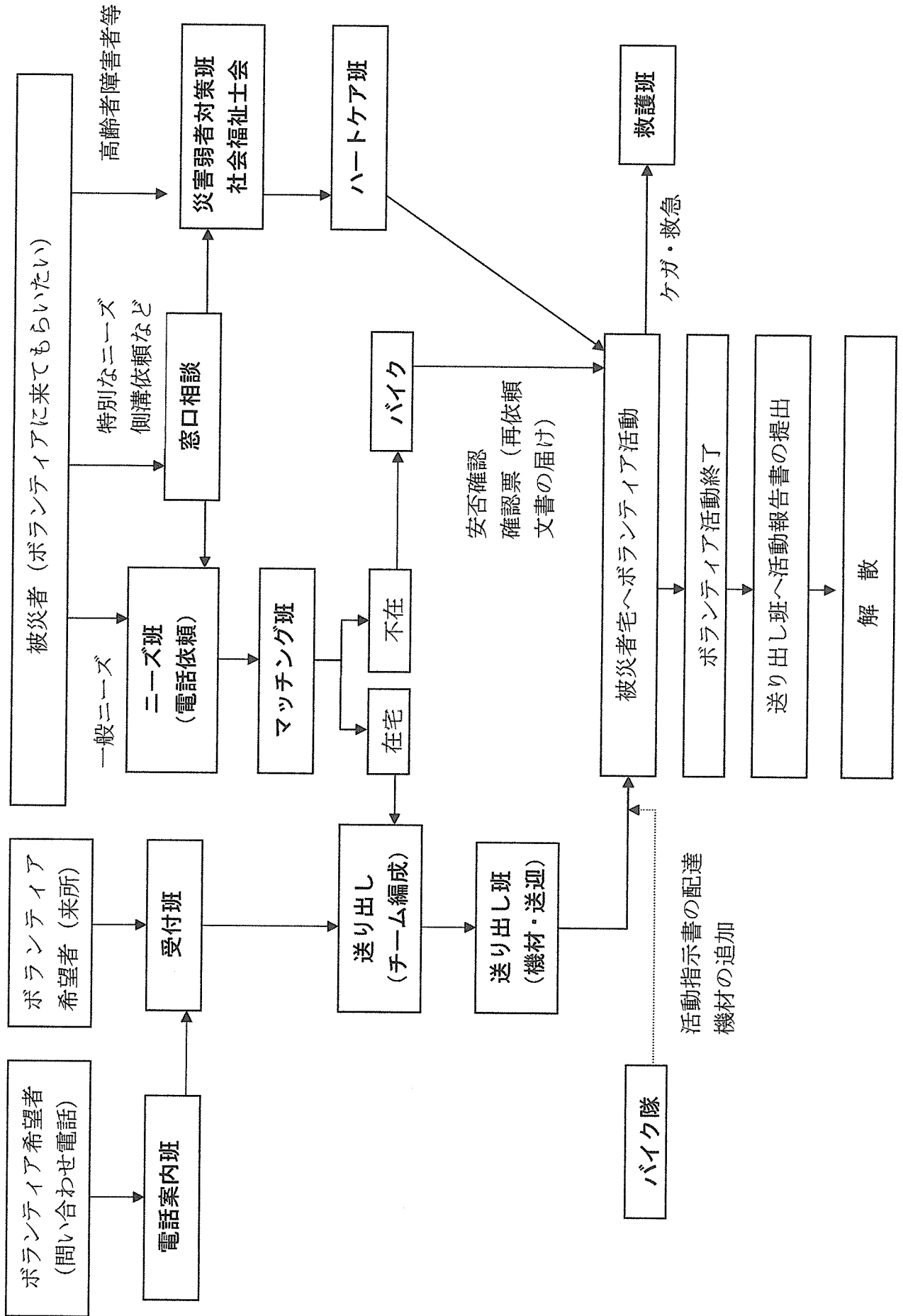
17:00～ ボランティアセンター閉所

17:30 ボランティアセンタースタッフミーティング

（各班よりの報告、本部長あいさつ、問題の対応策）

（各班での打ち合わせ）

三糸市災害ボランティアセンターの基本フロー図



ボラ受付票

受付時間	受付者氏名
時 分	

(個人・団体兼用)

太線内を記入してください。

受付の状況	初めて・ 回目 (前回の活動した日)		
氏 名		男・女	歳
住 所	〒 -		
TEL等	(自宅)	(携帯)	
E-mail			
ボランティア 保 険	加入済 ・ 未加入 (他の保険加入済・本日加入)		
活 動 期 間	本日のみ ・ 月 日から 月 日まで (日間可能)		
ボランティア 経 験	初めて ・ 経験あり ()		
備 考 (資格・特技等)			
保険確認		活動種類	一般・STAFF・専門 ()
その他 特記事項			
複数日活動 の場合 (受付日を記入)	/	/	/
	/	/	/

連日活動以外は全て受付して下さい

ボランティア依頼表

受付No. ()

お手伝いする内容は？								
今回の利用は？		はじめて 継続利用						
内 容	清掃	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">畳× 部屋</td> <td style="text-align: center;">畳× 部屋</td> <td style="text-align: right;">m²</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">窓拭き</td> <td style="text-align: center;">床拭き</td> <td style="text-align: center;">その他 ()</td> </tr> </table>	畳× 部屋	畳× 部屋	m ²	窓拭き	床拭き	その他 ()
	畳× 部屋	畳× 部屋	m ²					
	窓拭き	床拭き	その他 ()					
	・家具の移動：	個 ・捨てる場所 ある () ない						
	・畳の移動：	枚 (乾いている 濡れている)						
	・泥の除去：	床下 畳分 家の周り 庭 その他 ()						
・床板：	手・バールなどで簡単に (はがせる はがせない) 現状に戻すことができないがよいか (ハイ イイエ)							
・その他								
道 具	バケツ () 個、スコップ () 本、土嚢袋 () 袋 ビニルロープ () 本、 モップ () 本、一輪車 () 台、軍手 () バール () 本、デッキブラシ () 本、スクレーパー () 本、 タワシ () 個、ジョウロ () 個、その他 ()							
派遣人数： 合計 人 (男性： 人 女性： 人)								
緊急度： 至急 できれば早く 順番どおり 後でも結構								
希望日時： 月 日 () 午前・午後 時ごろ								
住所：								
氏名：		電 話						
		携 帯						
(依頼者)		連絡先						
受付No. _____ 受付者：		受付日： 月 日 () 午前・午後 :						
備 考								

三条市災害ボランティアセンター
 TEL 0256-33-8561
 FAX 0256-33-8575

〈活動指示書〉

活動希望日	リ ー ダ ー
月 日	

依頼内容	
必要な道具	バケツ () 個、スコップ () 本、土嚢袋 () 袋、ビニルテープ () 本、 モップ () 本、一輪車 () 台、軍手 () パール () 本、デッキブラシ () 本、スクレーパー () 本、 タワシ () 個、ジョウロ () 個、その他 ()
人数	合計 人 (男性 人、女性 人)
活動場所	住所 氏名 電話 ()

〈報告書〉

活動した内容	
気が付いた事	
活動者氏名	終了日 月 日

- ① 月 日 (AM/PM 時 分) TELするが不在 ・ 話し中
- ② 月 日 (AM/PM 時 分) TELするが不在 ・ 話し中
- ③ 月 日 (AM/PM 時 分) TELするが不在 ・ 話し中

三条市災害ボランティアセンター
TEL 0256-33-8583
FAX 0256-33-8575

次の表は、活動日別ボランティア数と受付件数を掲載しています。延べ23,000人以上のボランティアから協力いただき、延べ3,100件以上の受付を行いました。

活動日	県内	県外	計	男性	女性	受付件数
7月17日	380 (61)	63	443	304	139	82
7月18日	1,157 (151)	119	1,276	866	410	255
7月19日	1,069 (138)	104	1,173	766	407	201
7月20日	544 (48)	12	556	408	148	147
7月21日	838 (72)	161	999	743	256	146
7月22日	1,505 (152)	227	1,732	1,224	508	179
7月23日	1,471 (120)	277	1,748	1,245	503	152
7月24日	2,159 (187)	581	2,740	1,871	869	242
7月25日	1,849 (185)	545	2,394	1,493	901	343
7月26日	602 (56)	240	842	604	238	134
7月27日	987 (66)	210	1,197	851	346	281
7月28日	827 (61)	240	1,067	758	309	161
7月29日	950 (54)	407	1,357	1,006	351	152
7月30日	840 (45)	478	1,318	999	319	157
7月31日	1,080 (97)	402	1,482	1,035	447	170
8月1日	613 (87)	340	953	631	322	104
8月2日	193 (41)	171	364	287	77	47
8月3日	205 (16)	181	386	298	88	43
8月4日	300 (30)	146	446	343	103	41
8月5日	193 (19)	81	274	206	68	39
8月6日	214 (23)	109	323	225	98	37
8月7日	166 (65)	88	254	172	82	33
8月8日	183 (23)	90	273	160	113	17
合計	18,325 (1,797)	5,272	23,597	16,495	7,102	3,163

県内の（ ）内は、三条市民数です。

前ページのボランティア数は実登録数。この表のボランティア数は述べ活動数です。受付件数については、次項の活動件数と一致していません。新規に受付せず、継続で活動していたものが含まれるので、活動数の方が多くなっています。



「三条市7.13水害」データ



日本海から福島県付近に停滞していた梅雨前線は、7月12日夜から活発化し、特に13日朝から昼過ぎにかけて三条地域でも非常に激しい雨となりました。新潟地方気象台アメダスの降水量によると三条では、最大1時間降水量51ミリメートル、13日1日の降水量208ミリメートルで、いずれも過去の降水量を更新するほどの雨量でした。

●時間経過（7月13日）

午前9時 災害対策本部設置
午前10時10分～11時40分 避難勧告（10、555世帯）
午前11時18分 自衛隊出動要請
午後1時15分 五十嵐川左岸決壊

●災害データ（三条市）

◇浸水状況（7月24日現在の調査で事業所などは除きます）

- ・床上浸水棟数……………5、538棟
- ・床下浸水棟数……………1、470棟
- ・浸水棟数……………2、374棟
- ・合計……………9、382棟



◇事業所の被害状況（7月31日現在の暫定的な被害状況）

- ・被害事業所数……………1、202事業所
- ・被害総額……………149億9、204万円
- *被害額が判明している事業所は953事業所です

◇農林業関係被害状況（7月31日現在の暫定被害状況）

- ・被害総額……………14億2、151万円
- ◇避難所（最大）……………69カ所
- ◇避難者（最大）……………7、426人

◇水害ごみの除去作業（7月31日現在）



- ・搬入車両……………25、975台
- ・収集量……………48、000トン（最終推計）

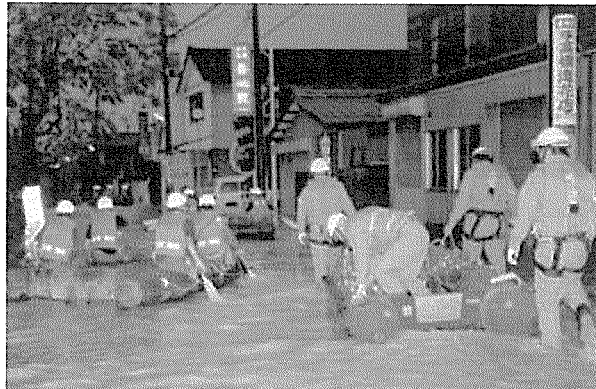
◇自衛隊（7月13日～23日延べ数）

- ・人員……………5、333人
- ・車両……………904台
- ・航空機……………54機



◇消防、消防団救助活動（7月13日～15日延べ数）

- ・人員……………2、321人
- ・県内外応援団体……………66団体
- ・航空機……………19機
- ・ボート……………136隻



◇消防、消防団復旧活動（7月16日～30日延べ数）

- ・人員……………2、538人
- ・県内外応援団体……………26団体
- ◇ボランティア人員（7月31日現在延べ数）……………20、475人
- ◇救援物資寄贈団体等（7月31日現在延べ数）……………1、066件
- ◇義援金寄付件数（8月1日現在）……………約2、400件